年 月 日()

題材名	鑑賞授業「 瑛九 」プログラム案		
ねらい	 ○瑛九の作品のよさを味わいながら、感じたことを理由とともに伝えられるようにする。【鑑賞の能力】 ○静止した絵の次の展開を予想することで、作品の空間性やストーリーを楽しめるようにする。【鑑賞と表現の連結】 ○美術館に関心をもち、美術文化に親しみを感じられるようにする。【造形への関心・意欲・態度】 ① 導 入 【美術館クイズ】 		
内 容	② 見 る 【対話による鑑賞】《作品》《花》《雲》を鑑賞す ③ 活 動 【絵か動いたら】絵の次の展開をグループで想 ④ 知 る 【瑛九の制作について】ワークシート(過去の ⑤ まとめ	象して、簡単な表現で"動き"と"音"を	を友達に伝える。
時間	活動	支援(★)・留意点(※)	準備
: ~	準備		
: ~	はじめのあいさつ・めあて 3分 「今日は図工の時間だけれど、絵を描いたり工作したり するではなく、しっかり見て 楽しんで 考える時間 です。」		ロ近美写真 ロマリリン写真
:	①導入【美術館クイズ】 近代美術館を紹介するクイズを2問行う。	「これ、なぁ~んだ?」	
: ~	②【対話による鑑賞】 15分 ◇「何が描かれているだろう?」 「どんな出来事が起きている?」		
:	>色について>形について◇ 子供の発言によって進める。>[鑑賞キーワード:見立て]花、豆、おはじき、花火、宇宙、煙、目玉、たまご…	※まずは、よく見るよう伝える。	ロモニター
	>[鑑賞キーワード:予測・推理・五感] 音はする? ドーン! パチパチ ジャリジャリ 無音	間違いはありません。 どこからそう思うか自分の意見に理 由をつける。友達の意見はしっかり 聞く。	□画像データ □パネル □イーゼル
: ~ :	③【絵が動いたら】 15分[鑑賞キーワード:予測・推理]>絵が動いたらどんな動きだろう? 相談5分うねうね くるくる ぽんぽん ぼわ~ ふわっ	※グループで3点の中から1点選ぶ。 (他チームに内緒!)※アイテムは切ったり貼ったり手を加えたりずに出来ることを考える。想像した動きと近いものを選んで	□表現アイテム・紙類・お花紙、波段ボール)・網・ ビニール袋
	>グループごとに考える アイテムを使った「音再現係」と「動きで説明係」 を決めて活動する。	みんなに見せる。 ※様子をみて、出来たグループから リハーサルをする。	・りぼん ・ビニール傘 ・鏡 ・缶 ・スーパーボール
	>発表10分 「 自分たちの選んだ作品はどれでしょう? 」		黒板消し
: ~ :	④知る【 瑛九の制作の移り変わり 】 8分◇パネルとワークシートで他の作品を見せる。・色々な作品をつくっている・色々な道具で挑戦している・色々な活動をした人		
	◆なぜだろう? →瑛九の制作・生き方について知る。 【瑛九はこんな人】 本名:杉田秀夫(1911~1960)48歳没 画家だけど、油絵に自信がもてなかった。 絵のヒントにするために、写真や版画や様々なことに接		ロワークシート ロ書画カメラ ロモニター
	晩年にやっと自分の油絵表現で大成した。		

埼玉県立近代美術館

		均 工 未 立 近 1 久 向 品	
	総が苦手でも、便利なものが補ってくれる時代、アイディアは形にして伝えられる。 けれども、自分の眼で「美しい・面白い」を発見したり考え続けたりする探究心が大事ではないか。		
	⑤まとめ・ふりかえり 4分	※本時の活動について、感想を書く時間をとる。または口頭で発表。	
実施日時	年月日()準備開始: ~ 2時間目: 3時間目:	~ : 組 名 ~ : 組 名	
場所・人数	学校 会場()	性 クラス 名	